

全日中事務局だより

▼教育再生実行会議第十次提言要旨

教育再生実行会議は6月1日、家庭や地域社会の教育力を高める方策や教員の負担軽減策を盛り込んだ第十次提言を安倍首相に提出した。

提言は学校、家庭、地域の役割分担と教育力の向上についてそれぞれの立場から子供の教育に責任を持ち、その機能を發揮し、相互に連携・協力しながら子供を育むこと。様々な困難を抱える家庭やその子供に対し、教育と福祉の連携・協力の実効性の向上等を通じ、これまでの取組の更なる充実を。幼児教育の段階的な無償化を速やかに実現するよう求めた。

また、「学校教育の現場では教師の多忙化が頂点に達しようとしている」と指摘。教員の働き方改革を進めるため、家庭や地域との役割分担が重要とし、部活動への外部指導員の活用や学

校業務の情報通信技術（ICT）化を進めるとした。

続いて、子供たちが自信をもって成長し、より良い社会の担い手となるよう、自己肯定感を育む取組を進めていく。何事にも積極的に挑戦し、自らを高めていく姿勢を身に付けることと、「自分らしさ」を見失うことなく、リラックスして臨み、自らの力を最大限發揮できるようにすることの両方が重要。良いところは積極的に褒め、叱るべきときは叱るなど、大人が愛情を持って関与すること。様々な体験活動の充実。いじめ対策ではSNS（交流サイト）などインターネット上のいじめに対応する相談窓口の充実や対処方法を学ぶ仕組みづくりを求めた。

学校と地域の連携強化に向け、学校を地域に開放する活動も推進。具体的には、保護者や地域住民が補習授業や行事で学校に協力する「学校応援週間」の導入を国や自治体に要請。

これまでの提言の確実な実行に向けて（提言のフォローアップ）これまでの提言が着実に、かつスピード感を持って実行されているかどうかの観点からフォローアップを実施。

▼教育ICT環境整備指針の策定

政府は、2017年度までの第2期教育振興基本計画で、児童・生徒用のパソコンを3・6人当たり1台、電子黒板を1学級当たり1台、校内無線LAN整備100%の目標を策定し、単年度1678億円の地方財政措置を講じた。しかし、昨年3月時点で、生徒用のパソコンは6・2人に1台、電子黒板は21・9%、校内無線LAN整備は26・1%の状況である。そこで、文部科学省は、今年度中に、教育ICT環境整備指針を策定する。

優先的に整備すべき生徒用パソコンは「1人1台専用」が望ましいとしつつ、当面は3学級に1学級分とする目標を設定。事務用とは別に教員が授業

で活用する指導用パソコンを1人1台、電子黒板(大型スクリーン)を各教室に常設。教室のネットワーク環境を大容量のダウンロードや集中アクセスがあっても通信速度が確保できるように求めている。

▼東日本大震災支援について

全日中では今年も会長・総務部長・東日本大震災支援委員長・事務局長の4名で、8月29日から福島・宮城・岩手県沿岸部被災校を訪問する。被災から6年経た現在の復興状況を視察すると共に、今後の支援の在り方について懇談を行う予定。今回は東京電力福島第一原子力発電所の構内に防護服を着用しての視察も行う。

一方、本年もベルマーク教育助成財団から、岩手県25中学校、宮城県27中学校、福島県10中学校に支援を継続していただく。多くの中学校は、仮設住宅があり校庭やグラウンドが使えないため、部活動・遠征試合・校外学習・他校との交流等で生徒輸送のバス代支援

として、1校当たり28万円を援助いただく。これらの資金の多くは、参加団体がベルマーク預金で備品・教材を購入すると、取扱会社から代金の10%程度がPTAに戻される分を財団に寄付いただくことから得られている。

ベルマーク教育助成財団を始め協力された各PTA・協賛会社の皆様に心より感謝申し上げます。

▼「中学校教育七十年」誌の購入を希望される方へ(各都道府県中学校長会を通じて申込の方・執筆者を除く)

本誌は、主に「六十年誌」以降、直近10年間の中学校の教育活動、中学校長会の諸活動を記録するとともに、戦後の中学校教育の歩みを概観し、これからの中学校教育の充実・発展に寄与することを目的としている。購入希望の方は、全日中事務局作成の別紙申込書を送付先・名前・連絡先を入れたFAXかメールで請求いただき、申込書を下記に郵送ください。頒布金3,500円については前払いを原則

とし、支払は、別記口座(申込書に同封)への振込をお願いします。(希望送付先への宅送料金を含みます。)[中学校教育七十年]誌の発刊は、12月末を計画し、お届けは、12月末から翌年の1月を予定。(申込書等請求先・送付先)

〒105-0003 東京都港区西新橋1-22-13全日本中学校長会館 全日本中学校長会事務局 FAX:03-3580-0746

E-mail: zneck@zenichu.org

▼中学校教育70年記念東京大会

○10月19日(木)(受付:入場8時~9時)記念式典10時、伝統芸能11時20分、研究大会開会式13時30分、全体協議会~16時30分

○10月20日(金)研究大会(受付:入場9時)文部科学省説明9時30分、全体協議会10時20分、記念講演10時40分、閉会式~12時20分

会場 東京国際フォーラムAホール

(事務局長 堀井 榮夫)